

上越市歴史的建造物等整備支援事業 ～これまでの助成事業の状況（H26～）～

H28.9月現在 文化振興課

事業年度	事業名	所在地	補助対象者	整備の内容	補助金交付額	事業概要／整備後の活用状況
H26	旧頸城鉄道に関する鉄道遺産活用整備事業	頸城区百間町	頸城自動車株式会社	旧本社建物の屋根、階段、外壁など改修、展示室、展示ケースなどの整備	7,500千円	<p>旧頸城鉄道本社があった頸城区百間町地内の百間町駅跡地に現存する建物を活用し、旧頸城鉄道に関する鉄道遺産を一般公開するため、建物の修繕や展示室への改装などを実施した。</p> <p>改修後は、「くびき野レールパーク」のイベントや視察に合わせて、頸城鉄道の歴史や今日の上越市の発展に寄与した貴重な産業遺産の公開を行っている。</p>
H26	岩の原葡萄園第一号石蔵及び第二号石蔵に関する歴史的建造物保存・活用整備事業	大字北方（高土区）	株式会社岩の原葡萄園	第一号石蔵の入口部や外壁の改修、第二号石蔵内部の段差解消など	7,492千円	<p>株式会社岩の原葡萄園が所有する第一号石蔵（国登録有形文化財）は、現存するワイン貯蔵庫として日本最古であり、第二号石蔵は上越市指定文化財である。第一号石蔵、第二号石蔵とも老朽化により、文化財としての公開に支障をきたしていることから改修工事を実施した。</p> <p>改修後は、年間を通じて、観光客の見学や、地元小・中学生の総合学習等の受け入れを行っている。</p>
H26 ～27	「麻屋高野」 <sup>こぜ</sup> 警女資料館整備事業	東本町一丁目（高田区）	特定非営利活動法人高田 <sup>こぜ</sup> 警女の文化を保存・発信する会	土間床下の整備、埋設配管工事、内装の改修、冷暖房設備新設など	7,500千円	<p>麻屋高野（国登録有形文化財）は、昭和12年建築の町家であり、雪国の雁木町家の特色を残している。今後、建物を維持しながら活用を図るために、高田警女に関する美術作品や写真、歴史資料などの公開展示を目的に必要な改修を行った。</p> <p>改修後は、「警女ミュージアム高田」として、高田警女に関する資料等を展示公開することで、文化を後世に継承し、昭和初期の雪国の暮らしの趣を伝えながら、周辺の町家などと連携し、新たな街あるき観光の拠点として活用している。</p>



▲鉄道資料の一般公開



▲第一号石蔵内部



▲<sup>こぜ</sup> 警女資料館内部